

森林の大切さとは

世界の森林面積はご存じですか？約 1 万年前（縄文時代）には、世界の森林面積は、**62 億 ha** あったと言われています。その後、文明の発達とともに森林は減少し、現在は、**約 40 億 ha** で、**陸地面積の約 3 割が森林**で覆われています。

世界全体では**約 1 割が森林**です。

しかし、生命を育てている「**生物の宝庫**」である貴重な森林が、地球上から急速に失われつつあります。

間伐などの手入れをしないと、森林が荒廃していると事情が違ってきます。

手入れされない森林は、光が届かない暗い森となり、下草が生育せず、地表の落枝や落葉が分解される前に、腐葉土層とともに流れ出てしまいます。

腐葉土層がなくなると、プランクトンや海藻に必要な「フルボ酸鉄」も生成されず、豊かな海の生態系も失われてしまうようです。漁獲量も減ってしまいます。

「フルボ酸鉄」とは、鉄の化合物のフルボ酸が、鉄と結合した物質のことです。プランクトンや海藻は窒素やリンを取り込んで成長することができるようになります。豊かな森林から流れ出る河川がたどりつく海も豊かな海になります。森林が海に人工的に供給しようとする、**年間何十億円**もかかると試算されています。

このように、豊かな海を育むためには、**豊かな森林の育成が必要不可欠**なのです。

☂梅雨時期に起こる危険と心構え☂

梅雨に入ると、作業が行えなくなるのが林業のデメリットです。足場がぬかるみ、滑りやすくなり、雨で視界が悪くなり危険性が高まります。急な豪雨などでは、直ぐに屋根のある場所に避難出来ません。なので、日頃の準備と心構えが必要になってきます。

- 避難場所は決まっていますか？
- 逃げ方を知っていますか？
- 危険箇所を知っていますか？
- 雨（降水量）に注意していますか？
- 前兆現象に注意していますか？
- 誰が何処の現場に居るか把握していますか？

最低限これらの事を事前に話し合い、危険から身を守るように備えておきましょう。もしかしたら・・・と思ったら、直ぐに連絡を取り合しましょう。

自然災害は防ぎようのないものです。でも危険を防ぐことは出来るのです。

熱中症対策していませんか？
熱中症は、高温多湿な環境下において、体内の水分と塩分（ナトリウムなど）のバランスが崩れたり、体内の調節機能が悪くなると発生します。

★熱中対策のポイント★

- ◆測る◆
熱中症を予防するためには、まず温度チェックをして、(WBGT 値測定) 作業環境の暑熱の程度を知る事が大切です。
- ◆環境を冷やす◆
直射日光を防ぐテント、風通しを良くする送風機、冷風機などを使いましょう。
- ◆カラダを冷やす◆
透湿性・通気性の良い服装を着用することはもちろんですが、加えて冷却効果のあるファン付作業着や、ベスト、ネッククーラーなどを使い、効果的に体温の上昇を抑えましょう。
- ◆摂る◆
ヒトは汗を掻くことで体温を下げます。汗をかく程、汗の材料となる水分と塩分・電解質が失われ、熱中症のリスクが高まります。作業前、作業中は定期的に、水分と塩分を摂り続けることが重要です。

依田林業新聞

発行所

(有) 依田林業
塩山事務所
総務部

今月の一言

質問を沢山する人は、
多くを学び、忘れない



熱中対策